

「今につながる室町時代の道具」コース（所要時間45分）	
【ねらい】 遺跡から出土した遺物（輸入銭・中世の土器）を観察する活動を通して、中世の社会の様子について理解することができる。	
5分	あいさつ、センター紹介
8分	【活動①】 輸入銭の観察 ・輸入銭を観察し、見つけた特徴を交流しよう
5分	【活動②】 絵画資料の読み取り（資料「一遍聖絵 福岡の市」から） ・資料から、実際に銭を使っている人を見つけよう ・見つけたことを交流しよう
12分	【活動③】 5種類の土器破片の観察（土器セット・学習プリント） ・5つの土器片を観察し、見つけた特徴を書こう（プリント・土器セットを配布） ・書いたことを交流しよう
8分	【おはなし①】 「土器と人々の生活」 ・5種類の土器の用途を知ろう（完形土器の紹介） ・室町時代の人々のくらしを想像しよう（土器や資料から分かること）
3分	【おはなし②】 「学校周辺の遺跡」 ・学校周辺の遺跡について知ろう
4分	質問コーナー・まとめ

(授業の様子)

